

いっぱんしつもん

信頼される政治

自由民政クラブ 久喜 邦康

問 政策を立てるとき、市民の声を取入れながら事業計画・方法・評価・改善という過程を経て、各種事業を実行していくことが重要である。また、事業に係わる市職員が事業に精通していなければならない。その現状を伺う。

答 フローチャートや業務管理シート等はないが、久喜議員の提示したものと同じ方式である。

問 皆野町からの編入合併の申し入れがあった。この編入合併は、秩父市からの要請があったのではないか。今後、議会で論議し市民の理解を得ることが不可欠。合併後のシミュレーションと今後の予定は。

答 時間的制約もあり編入合併が一般的。今後の予定は研究が必要。荒川地区の蕎麦処花見の里は、いつも閑散としている。約1億円かけて建設し、委託料として128万5千円を市から支出している。現状と今後を伺う。また、周辺の民間店と競合するのではないか。

答 収入のうち12%は秩父観光機構へ、78%はあらかわ亭へ。団体客15名以上を対象としているため、民間店との競合はない。

●頼れる医療

問 私立病院でのオーダーリングシステムは、受付、処方、検査、予約のとき運用されている。これにより、患者と向き合い診察する時間が短縮されるのではないか。診察には支障がないか。



市立病院の受付風景

◎未来創造こども憲章の制定は
◎歴史教育の推進は

「サイクルシティ秩父」

自由民政クラブ 新井 豪

問 秩父宮杯と高校総体の自転車ロード大会が成功に終わり、多くの大会参加者とその家族や友人、自転車愛好家がこの秩父に注目し、サイクリングや観光で秩父を訪れる事が期待される。この秋には今年2回目の「サイクルトレイン」が開催されるが、この事業を今後どのように発展させるのか。

答 経済効果拡大の為、1泊2日の宿泊型での開催について検討中である。



フジテレビの取材を受けた前回のサイクルトレイン

●外国姉妹都市との交流について

問 この夏、豪州のワリンガ市、米国のアンチオック市に、それぞれ派遣団が親善交流の為に渡豪・渡米した。関係を維持するだけでなく、子供たちが「外国人・異文化との接し方」を学ぶ為に非常に有効な事業であり、今後より積極的な事業援助が必要と考えるが、この交流事業をどのように考えているのか。

答 この事業は、とりわけ若者たちにとって海外旅行では経験できない、かけがえの無い財産になっている。今後、各協会と協力し、友好関係の促進に努めたい。

●市営馬場の存続について

問 広域組合では斎場の増改築計画が進められている。夜祭の御神馬を務める馬たちの為にも、隣接する市営馬場の移転を含めた早急な場所の確保が必要なのでは。

答 事業の進捗状況を把握し、乗馬連盟との協議を密にして、馬場の確保に努める。

◎外国語指導助手について

いっぱんしつもん

高校総体秩父会場盛況、大成功 相撲競技、自転車・登山両大会

自由民政クラブ 今井武蔵

問 相撲は秩父文体センターで実施したが状況は。

答 全国48チームが連日熱戦を展開。秩父農工科高が決勝トーナメント出場。声援盛況。

問 高校生一人一役きずなの活動の状況は。

答 秩父農工科高334名、小鹿野高275名、秩父高校120名、好評。多く学ぶ。

問 ボランティアの協力団体は。

答 市交通指導隊、交安協母の会、秩父消防署、秩父・小鹿野警察署、県航空防災隊等、終日対処。

●埼玉県「みどりと川の再生」

問 みどりと川施策の市の連携は。

答 秩父滝沢、二瀬、浦山、合角4ダムの各集水区域の水源地の針広混交林、広葉大樹植栽等促進中。注①広域獣害対策は「1都2県によるシカ森林被害協会」が、20年7月発足。埼玉県と都で共同捕獲取組を10月中下旬に天目山で実施予定。②原生林をシカの食害から守る保護ネットを、林野庁、環境団地で設置。

●秩父市未来創造こども議会

問 こども議会の質問対応は。

答 ①夢のある議員提言を活かす。②歩道、通学路は年次計画で取組む。③郷土芸能継承の子ども伝道師の育成。④農林業、商業の推進。



秩父市未来創造こども議会

●市民の健康づくりの支援

問 ラジオ体操の取組状況は。

答 市民の健康づくりは19年度82町会で実施し好評。11、12月にラジオ体操講習会を予定。以後、組織的に取組む。

◎消防広域計画と秩父市の対応

◎ポイ捨て防止策

◎道路清掃、土等の処理

市内環境保全に向けて、 産廃処分場埋立て後の徹底管理を要請

新社会党秩父市議団 坂本文雄

問 産廃処分場埋立て後の管理は秩父管財㈱が行っている。以前の管理者である柳生商事との管理関連は。旧埼玉三興の処分場の水処理等、徹底した管理を求めた。

答 秩父管財㈱は柳生商事から分社化された会社であるので、柳生商事との交渉も行うよう対処したい。また、旧埼玉三興処分場の汚水処理再開に向けた勧告を埼玉県は両社に行う。

●市で行う工業団地候補地は

問 県の賃貸規定制定によりみどり丘工業団地も全区画に会社が入り、秩父市として工業団地候補地を検討しているが、中小企業は土地を購入するのに困難性もある。リース制度も考えているか。

答 道路等の整備を市で実施し、市が地権者と立地企業との間に立ち土地のリース制度も研究する。

●エヌアンドワイ社の開発は

問 開発場内にたい積の土砂の処置の結論は。開発地に進入する140号線の右折帯が安全上必要。



影森（樺森）の都市開発予定地

●6時台の特急レッドアロー1号増発を

問 秩父市から都心に通勤する人が増えている。現在、飯能発の特急を西武秩父駅発にする交渉を。

答 毎年、西武鉄道との話し合いがあるので、その中で要請する。

いっぱんしつもん

夏休み短縮について

日本共産党秩父市議団 出浦章恵

問 昨年度の検証結果は市民に公開もせず、説明責任を果たしていない。どんな成果が上がったか。

答 連合PTA会長および学校長を通して各PTA関係者等に通知し、保護者に公開されたものと認識している。昨年度の検証結果における短期的な成果については、子どもたちは、夏休みの生活リズムから2学期の学校生活への切替が徐々にでき、9月から本格始動の準備期間として良かった。教職員は、夏休み中の宿題の処理や2学期当初の話し合いが、1週間前倒しできたことで、9月からの本格的な授業や運動会の準備がスムーズに始められた。さらに放課後も使えたことで、例年以上に丁寧に提出物等の処理ができた。授業時間確保という面でも良かった等が上げられている。

問 作品展について言えば、寂しいものになっていると聞くが、子どもものじつくりと作品作りに取り組む意欲や、何かを観察しようとか、研究してみようという意欲を削ぐことにはなっていないか。

答 指摘のような声は無く、昨年度より充実しているという声を聞

くことができた。

問 今後、見直しの考えはあるのか。

答 国の学習指導要領が改訂され、来年度の移行措置期間より授業時間数が増加し、小学校で平成23年度、中学校で平成24年度から完全実施する方向が明確に示された。結果検証して、皆様の意見等も聞いて総合的に検討していく。



秩父市立西小学校

◎市立病院内救急専用施設の整備

安心・安全の消防体制を確立するために・・・

(埼玉県消防広域化推進計画について)

日本共産党秩父市議団 斎藤捷栄

問 総務省は平成18年の消防組織法の改正に伴い、小規模消防本部を解消して管轄人口を概ね30万人以上の本部組織とする指針を示した。これに伴って埼玉県は、現在

36ある消防本部を、7ブロック・7本部体制に整理統合する「埼玉県消防広域化推進計画」を策定した。計画によると、秩父地方は児玉、本庄、深谷、熊谷から行田に至る13市町を包含する、面積約1千5百平方キロ(県面積の約4割)人口約73万人(県人口の約1割)を擁する第5ブロックに組み込まれ、平成24年度末迄に整理統合するとされている。

そこに配備される職員や消防車、救急車等の資機材は平成17年に改訂された「消防力整備の指針」によって算定されるが、私の試算したところによると、現有能力をかなり下回るものとなる恐れがある。現在でも職員充足率75パーセントという状況下の分署では、消防車が出動中は救急車は出動できず、救急車の出動中は消防車が出動できない状態であるのに、この上職員数や消防車、救急車が減らされるような状態になったら、市

民の生命、財産を守り、安心・安全の市民生活を保障できなくなる。この事についてどう考えるか。

答 消防広域化推進計画に基づいて、去る8月25日に県から説明を受けたが、広域化後の消防力シミュレーションなどは示されなかった。指摘のように消防力が低下する等の事態が起きる事のないよう、広域市町村圏組合内の他町とも協議しながら、慎重に対処したい。



秩父消防本部と救助車

◎皆野町との合併問題について

いっぱんしつもん

花見の里の将来ビジョンについて

市民クラブ 江田 治雄



花見の里

問 昨年の秋にオープンした施設を、今後どのような位置づけとして整備するのか。また、SLや電車の臨時停車駅をもうけ集客できないか。さらに、公共施設なのになぜ個人客の対応ができないのか。

答 秩父地域特産の蕎麦や花をテーマとした観光拠点として、さらに、秩父そばの広告塔として役立つよう今後も整備する。低い花木などの植栽も検討している。秩父鉄道の臨時停車駅は、路線の勾配等の問題や費用対効果もふまえて、今後も検討していく。個人客への対応は、地元の飲食店組合の中に賛否両論があるので、組合と協議し検討する。

●大滝温泉施設の現状

問 大滝温泉の活性化について。源流郷おたきの経営体制を一新し、改善改革に取り組んでいくところ。夏祭りや、観光ナビを活用し、今後も多くの市民や観光客が、安心して利用できる大滝温泉にしていこうと努力する。

●消防団の現状と今後の課題

問 平日昼間の火災時に出勤できない分隊があるがその対策は。

答 消防団の欠員が143人となっている。団員確保のために努める。さらに、職員を中心とする特別部隊の充実と、本庁に中央特別部隊を創設するため準備している。

◎土砂災害による孤立集落は

◎消防無線の訓練状況は

◎消防団の装備購入の方法は

◎大滝歴史資料館の現状は

◎元荒川ビクターセンターの今後の活用は

教育環境の整備について

自由民政クラブ 金田 安生

問 最近のパソコンゲームは暴力的なソフトも多いと聞く。情動的に発達過程にある子ども達は、現実と仮想の区別がつかなくなることも繋がつているのではないかと、心配している。また、物価の高騰で、学校給食も大変苦勞していると聞くが、対策を聞きたい。学校の暑さ対策の現状はどうか。

答 ノーテレビ・ノーゲームの日を設定し、実施している学校もある。人の命の尊さを教えることは時間のかかる問題であるが、今後力を入れていく。また、学校給食は食材の高騰で大変苦勞している。当面は保護者の負担を減らすことなく対応するよう考える。新たに建設した吉田中学校と秩父第一中学校については、午後の最も暑い時間帯で外気温に比べ室温が3℃程低下した。既存校についてはツル性植物で「緑のカーテン」を設置する学校も多く、効果もある。更に普及を図っていききたい。

●防犯・防災について

問 保育所等では日中門扉を旋錠しているところも見受けられる。訪問者への対応はどうしているのか。

答 門扉の旋錠は子どもの飛び出し対策が主目的。訪問者への対応については何らかの方策を考えた。自主防災訓練には72町会が参加した。



子ども達の楽しい給食風景

◎公共建築物のランニングコストについて

◎行財政経費削減策について